

牛群検定通信 No48

◇ 肢蹄の状態をチェックしよう ◇

平成26年度からの新規事業で「肢蹄の状態」を牛群検定でチェックするようになりました。全部の都道府県が事業参加しているわけではありませんが、例えば不参加県の検定農家であっても、自ら「肢蹄の状態」をチェックすることは飼養管理上とても重要なことです。チェックの方法を紹介しますので、事業不参加であっても、是非、一度「肢蹄の状態」をチェックしてみてください。

1 事業への参加

所属する検定組合にお問い合わせください。

2 「肢蹄の状態」のチェックマニュアルの入手

1) 事業参加県

リーフレット化したチェックマニュアルを5月中に配布します。

「肢蹄の状態」は、『蹄冠スコア』と『飛節スコア』に分かれ、それぞれ1～5の5段階を見本写真で解説しています。

2) 事業不参加県

当団HPで見本写真入りマニュアルを公開しています。

<http://liaj.lin.gr.jp/japanese/kentei/kentei.html>

「牛群検定情報」で「検索」、牛群検定で肢蹄の状態をチェックしよう！
不明の時はご連絡ください。T03-5621-8921 toiawase@liaj.or.jp

3 蹄冠のチェック

『蹄冠スコア』は、蹄の状態を測定するもので、蹄葉炎や趾皮膚炎等の蹄病の目安となります。ルーメンアシドーシスが原因となることが多いので、濃厚飼料の過給や盗食などを確認するようにします。スコア4以上は獣医師に相談してください。

スコア1：皮膚の赤味なし

スコア2：軽度な皮膚の赤味

スコア3：軽度な皮膚の赤味と腫れ

スコア4：重度な皮膚の赤味と大きな腫れ

スコア5：重度な皮膚の赤味と大きな腫れ、湾曲姿勢等の障害

4 飛節のチェック

『飛節スコア』は、飛節周辺の被毛や皮膚等の状態を測定するもので、牛床の状態等の飼養環境の快適さの目安となります。スコア5については、関節周囲炎という疾病になりますので獣医師に相談してください。

スコア1：被毛がなめらかで汚れなし

スコア2：被毛が少し荒れて、皮膚も少し見えている

スコア3：皮膚が5cm未満赤く見えて皮膚の肥厚を伴うこともある

スコア4：皮膚が5cm以上赤く見えて、皮膚の肥厚を伴う

スコア5：皮膚が5cm以上露出し、厚さ3cm以上のコブ状の腫れ